



天草町まちづくり発表会開催!

下田南地区振興会だより 会報 小田床

パネラーの各地区振興会長とコーディネーター西岡支所長



下田南地区の発表をする西嶋隆明さん

■発行 第13号■
【発行責任者】
下田南地区振興会
会長 上野寛利
【連絡先】
下田南公民館
42-3612

2月15日(日)、高浜公民館において天草町まちづくり発表会が開催されました。(主催・天草まちづくり協議会、松本由一会長)

今回の発表会は、町内にある5地区の振興会が平成20年度に取り組んできた活動状況や課題などを発表し、各地区の住民に知ってもらうことで、今後の地域づくり活動のきっかけを見いだしていくことを目的として開催しました。

下田南地区振興会では、活動状況報告内容として新規ビジネス事業として「小

田床家族便」の立ち上げを『自分達の手で仕事場の創出を』と題して、地域づくり部会長の西嶋隆明さんが発表しました。5月から会議を重ね、9月から発送を開始、これまでの経緯や課題、今後このビジネス事業を拡大するためにとっしていったらいいかなどについて語られました。

その他の地区の発表内容については次のとおりです。

●福連木里づくり振興会
いきいきふれあいサロンの実施と炭焼き事業

●下田北地区振興会

ぶらっとを拠点とした地域づくり

●高浜地区振興会

青空市から始める地域の活性と絆

●大江地域づくり振興会

世界遺産登録による地域活性化と出郷者参画の地域づくり

各地区からの報告終了後は、コーディネーターを西岡支所長、5地区の振興会長をパネラーとしてパネルディスカッションを実施し、それぞれの会長からは、これまでの事業推進や苦労話、住民の変化などを話し、最後に地区でやりたいことの目標や夢を熱く語っていただき、会を閉じました。

天草町まちづくり発表会

参加して

各地区が生き残りを賭けた地域づくり。それぞれの特色を生かした、積極的な取り組みが発表されました。

南地区からは、新規ビジネスの家族便を立ち上げ、牽引する西嶋フロジエクトリーダーが自ら発表。地区から町へ、そして天草全体へと発展させたい旨の発表に、高い評価を得ました。名を連ねるのみで実績がない私も、メンバーの一員として誇らしい気持ちになりました。

私達が、普段口にいっている採れたての農産物、活きのいい魚貝類。この何気ない日常こそ究極の贅沢であることに気づかされたのが、会員の皆さんの喜びの声です。このことを一人ひとりが自信をもって発信し、会員拡大に繋がることを期待します。

今、まさに踏ん張りのところですが、軌道に乗った暁には、荒れた田畑も甦り、地域に活力が漲ることでしょう。

これからの地域再生の即戦力となるため私に何が出来るか、常に模索していきたいと思っています。

【野口 真澄】

視察研修を終えて！

新和町碓石地区へ

2月28日(土) 振興会運営委員、小田床家族便のメンバーによる地域活動を活発に行っている新和町碓石地区を視察しました。

碓石地区は東西を山に囲まれ、¹²³

世帯298名の農村で、次の3事業の取り組みについて振興会会長田中さんをはじめ多数の方が説明され現地を案内していただきました。まず土地に合うセンリョウやサンショウの栽培、正月お飾り用の花を高齢者を中心に出荷。また、家畜に伴う臭害の解消や生ごみの堆肥化を目的に土着菌の製造を始め、月1トンのペースで作り販売。次に60〜80歳の会員によるボランティアグループ「ひま陣会」を結成し、炭を年8〜10回焼き販売し、年1度子ども達と環境美化を目的に地域の川に投入する事業など高齢者中心に喜んで協力しているところです。私達もこれらの研修を参考に、魅力ある下田南を目指していきたいと思えます。

【濱崎 久義】



碓石地区振興会長の説明を熱心に聞いています。

この度、地域活動を活発に行っている先進地「新和町碓石地区振興会」を視察させていただきました。特に振興会の組織では産業振興部会と環境福祉部会が活発な事業内容で取り組んでおられました。

その中で、炭焼き事業は「ひま陣会」を結成、木炭と木酢液を販売して活動資金に充てておられ、土着菌堆肥製造事業では、畜産農家や野菜栽培農家へ土着菌堆肥を無償で配布して大変喜ばれ、20年度からは販売するようになったとのことでした。

地域が一体となって取り組んでおられる様子が伺えます。素晴らしい研修をさせていただきました。

【上野 京子】

小田床歩こう会

下田南地区をウォーキング

3月15日(日)「小田床歩こう会」を実施しました。これは、下田南地区を歩くことにより資源を発掘し、下田南の自然とのふれあいを深め、地区民の融和と健康増進を図ることを目的として開催しました。当日は、天候もよく暖かな春の日差しを浴びながら、70名の参加者があり、開会式の後、南公民館を10時10分一斉にスタートし、中村を通って中野の方に出る4.2kmを1時間から1時間20分で全員ゴールしました。ゴール後は、抽選会、豚汁とおにぎりを食べてにぎやかに終了することが出来ました。20年度事業の最後を飾る楽しい大会となりました。



いざ！出発・・・
一斉に公民館をスタートしました。



峠では給水サービスもしました。天気が良かったので水がおいしかった!!

ゴール時にアンケートをとりました

- 危険なところ
- ・特になし
- 良かったところ
- ・馬込ため池
- ・自然がいっぱいあった。
- ・山の空気、鳥のさえずりすごく感動しました。
- ・初めていきました。
- その他気づいたこと
- ・もつ少し長くても良い。
- ・来年は後30分位増やして下さい。
- ・車では通ったことがあったが久しぶりの歩行でいい運動になり、参加して良かったと思います。お世話になりました。
- ・屋敷跡などに立て札を立ててみては？
- ・景観が見られなかったがそれだけに足もとにある植物に目を向けることができた。
- ・みかん(甘夏)がかなりありそのままだと腐れてしまつ。振興会で摘果する方法はないかと思う。
- ・天気が良く気持ち良かった。

楽しかった!

親子バス旅行



忍者と一緒にポーズ

「親子バス遠足に参加して」

石松 由紀子

3月1日(日)、PTA親子バス遠足があり、早春の熊本城とアクアドームでのアイススケートを楽しみました。当日は晴天にも恵まれ、家族や先生方との遠出に笑顔満開の子どもたちでした。

私の日常は、平日は仕事の時間に追われ、休日はたまった家事に追われ、子どもとゆっくり話したいと思っていたり怒声が先に飛んでいくような

生活です。そんな中、このようにあえて時間を作って出かけることは、私にとっては何より自分自身のリフレッシュになりました。熊本城のスケールの大きさに歓声をあげ、青空の下でおいしそつにお弁当を食べ、氷の上で滑っては転び・・・と子どもたちの笑顔をたくさん見て、心の中で忙しい毎日を詫びながら癒されていました。

先生方も忙しい中にご一緒してくださり、子どもたちも嬉しかったようです。校長先生はアイススケートがとても上手だったと驚いていました(私もびっくりしました)。

このような行事を通してPTAの結束が強まり、地域の子どもたちを地域の大人が見守るといふ大きな家族のようなコミュニティが作られていくと、昨今の痛ましい青少年犯罪は起こらないのではないかなと思いつつ帰途に着きました。

子どもたちは早くも次の行き先を楽しみにしています。

今度はどこに行こうかな



天草PTAミニバレーボール大会

2月8日(日)天草PTAミニバレーボール大会が綾南中体育館で開催されました。

小・中学校73チームと沢山の参加があり、試合は6コートに分かれて1試合10分と短い時間で点を取り合いました。南小PTAの参加は男性3名、女性4名でしたが、応援も多数の参加者で盛り上がりました。今年度は、1試合目が姫戸小PTAに20-18で勝ち、2試合目は浦和小PTAに18-14でみごと2戦2勝でした。毎年、なかなか1勝もすることができなかったのですが、喜んでいた。惜しくも得失点差で決勝トーナメントには進めませんでした。2年間の練習の成果と、何よりチームワークがとても良かったと思っています。

又、来年度も引き続きミニバレーの練習をすることになりましたので地域の皆様も気軽に参加して下さい。お待ちしております。

最後に試合を応援して下さい。ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。



健闘したメンバーお疲れ様

廃品回収のお礼と

退任のご挨拶

南小PTA会長 宇土 安孝
下田南小PTAの活動の一環として廃品回収を行っています。地域の皆さんには多大なるご協力をいただきました。誠にありがとうございました。一件一件回収してきたつもりでしたが回収もれのおしかりを何回も聞き反省しております。

今年度は4回実施致しまして七万三千九百四十一円の収入がありました。子ども達の今後の活動費として大切に使用したいと思っています。私の家では、瓶ビールから缶ビールへ、一升瓶の焼酎から紙パック又はペットボトルに変わっていますが!!地域の皆様も家計に余裕がある時は瓶ビールを飲んで下さい。それもケイフ付きで・・・

いつも馬鹿なことしか言わない私がPTA会長に再任して一年が経とうとしています。子ども達の成長を楽しみに、そして地域との交流を大事に活動してきたと思っています。何かと頼りないわたしでしたが、皆様に支えられて無事過ごすことができました。ありがとうございました。今後ともPTA活動にご協力よろしく願いいたします。

まろくお願います!

昨年1月、結婚を機に小田床に仲間入りさせていただくようになって1年があつたという間に過ぎました。

都呂々に「天草唐津・郷山亀窯」と看板を上げて2人で器を作っています。主人は東京、私は高浜の出身で、それぞれ佐賀県の唐津・有田で勉強してきました。バタバタと暮らして仕事の往復を繰り返していますので、風間にごちらを散策することもできずにいるのがすごく残念です。

小田床の皆さんとのどかな自然、どちらもうまく受け入れてくれる雰囲気がありますよね。季節ごとの行事を通して少しずつ教えて頂きながらゆっくりですが小田床の一部になりたいなと思っています。来頃はどの音だ?と驚いた波の音も今ではすっかり守唄になって仕事を終えて帰り着き、見上げる空の満天の星には明日への元氣をもらっています。

まだ未熟な2人ですが微力ながらお役に立ちたいと思っていますのでどうぞよろしくお願いたします。



亀山 郷・早苗
さんご夫妻です。

加工場が完成しました

ここご家族便を始めて半年が経ちました。

地域の皆様の協力により順調に発送が行われています。発足当初からの念願であった加工場が昨年末、完成し今年1月から稼働しています。場所はJ A南支所内で2部屋を借用して魚と漬物類の加工ができます。

11月よりプロジェクトメンバーが休日等に改修を行い、少しずつ出来上がっていくのが楽しみでした。

現在、発送のある日は朝早くからメンバーが作業を行なっていますので皆さんもお気軽にお立ち寄りください。

出は作し
でとでま
達こ達し
自來分を
業だ!



出来上がった加工場



宝くじ助成事業

南地区に助成決定!!

下田南地区振興会では、若者から高齢者までが連携して、支え合いながら地域の環境美化と資源のリサイクルを推進するために、宝くじの助成事業を申請していましたが、この度助成される旨の決定内示をいただきました。

本事業は、菌体飼料製造機と特殊チョッパー等の施設整備費で、二百五十万円の助成額となっています。来年度からの事業展開となりますが、河川や道路沿いの草木を刈り取り粉碎して堆肥化するものです。これを花づくりや有機野菜の栽培に活用して、地域を活性化できればと考えています。

たくさんの方々にご協力をいただきながら、この事業が地域に貢献できる体制づくりをこれから協議検討していきますのでよろしくお願いたします。



道路や川の生い茂った草木を刈り取り、粉碎し、堆肥化する事業です。

卒業おめでとう!

3月1日高校・3月16日中学校の卒業式がありました。下田南地区では高校5名・中学校3名の子供たちが学び舎を巣立ちました。4月から親元を離れて生活する子供たちもいます。南っ子これからも頑張ってくださいね。

中学校
宇土かえでさん
宇土くるみさん
濱崎沙耶香さん
高校
鬼海 愛美さん
中村 麻美さん
中村 良子さん
伊野 恵さん
濱崎 尚さん



中学校を卒業した
なかよし3人です。

編集後記

今年度最後の会報を発行することが出来ました。今年も地域の皆様方にはいろいろな行事にご協力いただきありがとうございました。これからは平成21年度の事業を計画していかねければなりません。下田南地区がもっともって活発になっていくよう皆で協力して計画を作っていくことを思います。